

令和5年度事業報告

令和5年4月1日から令和6年3月31日

昨年 of 日本経済の潮流に目を向けてみると、種々な経済財政政策の推進により、緩やかながら景気回復が続いていますが、当センターへの恩恵は少ない中、収入実績については、富士山須走口5合目入山料徴収補助業務を4年振りに再会した結果対前年で増額となりました。会員数も、令和5年3月末時点より増えております。

契約実績については、県シ連の指導の元、積極的に誘致活動を行い、新規事業の開拓に努めております。

会員確保についても、関係省庁・OB・知人友人等の協力の元、新入会員の増加に邁進しております。

さて、当シルバー人材センターの事業概要については、シルバーワークプラザを拠点として、就業機会の確保及提供事業、安全講習会の開催、活力ある地域社会に寄与するために、公共を主体とした施設への草取り・草刈・清掃等の社会奉仕活動並びに富士山一斉清掃等に積極的に参加し、普及啓発活動を実施しております。

以下、令和5年度事業実施状況について報告します。

(1) 安全就業の徹底

今年度も『安全は全てに優先する』をモットーに安全・適性就業に努めてまいりました。

安全委員会開催の他に、植木・草刈・草取等の職群または地域班会議の中で、安全就業の意識高揚を図ってまいりました。また、植木班・草刈班・草取り班を主な対象として、安全委員による安全パトロールを2回実施しました。

1月には、会員を対象とした安全大会を開催し、御殿場警察署及び交通安全協会に依頼し、高齢者の犯罪被害防止、交通安全等の講習を行い、終了後に須走富士浅間神社にて、安全祈願のお祓いを受けました。

事故については、草刈り作業中の物損事故が1件発生しております。

(2) 派遣事業の推進

平成27年度から進めてきた派遣事業は、延べ就業日数で見ると令和5年度は、4事業所で約2,700人/年となっております。

今後も適性就業と法令順守の観点から推進してまいります。

(3) 会員確保の推進について

平成28年度から、長年シルバー人材センターの発展に貢献され、かつ功労のあった会員を対象に特別会員制度(ゴールド会員)を導入し、8名の登録があり令和6年2月末の在籍者は135名で、昨年同時期と比較して1名の減となっております。これからも会員、役職員が一丸となって会員の確保に努めてまいります。

(4) 就業開拓の推進

令和5年度は、富士山須走口5合目入山料徴収補助業務を4年振りに受託しました。6年度以降も就業開拓に邁進する所存です。

(5) 普及宣伝活動の推進

小山町主催の各種イベント(ふれあい広場等)に参加し、シルバー事業を宣伝しています。また、正月飾りの製作事業については、会員皆様のご尽力の元、売り上げで対前年並みとなりました。今後共伝統文化の継承と、普及宣伝活動に努めていきます。又社会奉仕活動については、町内5学区にて公共施設を主体にした草取・草刈・清掃等に約60名、富士山一斉清掃には約20名参加し地域社会に貢献しております。

(6) 研修・講習事業の推進

昨今の当センターが抱える諸問題・今後の課題等を解決していく為に、諸研修勉強会等を実施し、意識向上に努めています。

キャリアアップ研修に於いては、17名の派遣担当会員の方が参加されました。

今後共研修講習会等を推進し、会員皆さまのスキルアップに繋げたい所存です。

